

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年11月22日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年11月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【2号機タービン建屋復水器エリア水位計(B(2-T1))の指示不良について】 2号機タービン建屋復水器エリア水位計(B(2-T1))の指示が下降し、水位低警報の発生を確認。 原因は、水位計検出ラインの詰まりと推定。 水位計の点検・検出ラインの清掃(エアブロー)を実施し、水位計が問題なく使用できることを確認。	GⅢ	11月16日